

社会貢献債（ソーシャルボンド）への投資について

大阪商工信用金庫（理事長 多賀 隆一）では、令和4年3月18日（金）に合同会社クローバー2022が発行する「第1回C号無担保保証付社債（ソーシャルボンド）」（以下「本社債」）に投資したことをお知らせいたします。

ソーシャルボンドとは、国際資本市場協会（ICMA）が定めたソーシャルボンド原則に定義された、社会的課題の解決に資するプロジェクト（ソーシャルプロジェクト）の資金調達のために発行される債券のことであり、グリーンボンドとともに、ESG投資の対象となります。

本社債は、中小企業へ無担保で資金を供給することで、その成長や資金繰り改善、および雇用の維持・拡大に結び付けていくことを目的に、民間金融機関等による証券化手法を活用した取り組みとなります。

当金庫は、地域社会の発展に貢献する理念のもと、SDGs（持続可能な開発目標）の趣旨に賛同することを宣言しています。その取り組み方針のひとつとして、ファイナンスを通じて社会課題解決の自律的好循環を支える役割を担いたいと考えています。

今後もこうした取り組みを通して、地域金融機関として社会的使命を果たしてまいります。

〈本債券の概要〉

銘柄	合同会社クローバー2022第1回C号無担保保証付社債（ソーシャルボンド）
発行額	61億円
発行日	令和4年3月18日

* 本事業の詳しい内容につきましては、下記までお問い合わせください。

以上

お問い合わせ
大阪商工信用金庫 CSR推進室 TEL 06-6267-2865